

## 資料6

### 給水収益及び府営水道受水費の推計について

給水収益(税抜)と供給単価 簡易水道を除く

年度	給水収益 千円	有収水量 m <sup>3</sup>	供給単価 円/m <sup>3</sup>
平成21年度	1,027,873	7,184,033	143.08
平成22年度	1,037,512	7,256,604	142.97
平成23年度	1,035,190	7,247,978	142.82
平成24年度	1,084,898	7,177,886	151.14
平成25年度	1,091,433	7,210,632	151.36
平成26年度	1,082,226	7,137,920	151.62
平成27年度見込み	1,093,065	7,176,805	152.31

平均 151.61

【備考】

- 1 現行の料金体系となった平成24年度から平成27年度の供給単価の平均151.61円/m<sup>3</sup>で、今後5年程度推移するものとした。

年度	給水収益 千円	有収水量 m <sup>3</sup>	供給単価 円/m <sup>3</sup>
平成28年度	1,088,441	7,179,218	151.61
平成29年度	1,124,484	7,416,950	151.61
平成30年度	1,133,634	7,477,303	151.61
平成31年度	1,143,316	7,541,165	151.61
平成32年度	1,153,575	7,608,830	151.61
平成33年度	1,161,513	7,661,188	151.61
平成34年度	1,170,145	7,718,128	151.61
平成35年度	1,179,502	7,779,845	151.61

【備考】

- 1 有収水量の予測に、供給単価の仮定151.61円を乗じることにより、給水収益を予測した。

府営水道受水費

年度	府水受水量 m <sup>3</sup>	従量単価 円/m <sup>3</sup>	基本水量 m <sup>3</sup> /日	基本単価 円/m <sup>3</sup>	従量料金 千円	基本料金 千円	超過料金 千円	受水費計 千円	備考
平成21年度	4,097,109	39	12,000	86	159,787	376,680	12	536,479	税込
平成22年度	4,837,436	39	4~6月12,000 7~3月16,000	86	188,660	470,936	247	659,843	税込
平成23年度	5,340,982	36	16,000	75	192,275	439,200	546	632,021	税込
平成24年度	5,393,908	36	16,500	75	194,180	451,687	81	645,948	税込
平成25年度	3,927,620	36	12,000	75	141,394	328,500	1,054	470,948	税込
平成26年度	4,026,030	34	12,500	71	136,885	323,937	0	460,822	税抜
平成27年度見込み	4,055,590	20	13,000	66	81,111	314,028	0	395,139	税抜 閏年

年度	府水受水量 m <sup>3</sup>	従量単価 円/m <sup>3</sup>	基本水量 m <sup>3</sup> /日	基本単価 円/m <sup>3</sup>	従量料金 千円	基本料金 千円	超過料金 千円	受水費計 千円	備考
平成28年度	4,078,122	20	13,000	66	81,562	313,170	0	394,732	税抜
平成29年度	4,303,143	20	13,500	66	86,062	325,215	0	411,277	税抜
平成30年度	4,353,072	20	13,500	66	87,061	325,215	0	412,276	税抜
平成31年度	4,405,346	20	13,500	66	88,106	326,106	0	414,212	税抜 閏年
平成32年度	4,460,300	20	13,500	66	89,206	325,215	0	414,421	税抜
平成33年度	4,496,344	20	13,500	66	89,926	325,215	0	415,141	税抜
平成34年度	4,535,984	20	13,500	66	90,719	325,215	0	415,934	税抜
平成35年度	4,579,403	20	13,500	66	91,588	326,106	0	417,694	税抜 閏年

【備考】

- 1 受水量の予測に従量単価を乗じ従量料金を求め、基本料金を加算して受水費を求めた。
- 2 木津川台立地企業により平成29年度から水量が550m<sup>3</sup>/日増加する見込みのため、基本水量を13,500m<sup>3</sup>/日に引き上げる。
- 3 超過料金については、今後5年程度発生しないものとした。